

## 「鶴生田園」(太田市)にて第88回公演

2019年3月27日(水)鶴生田園にて2度目の公演をしてきました。1回目は2017年3月15日に訪問しました。

呑龍様の北西に位置し、表は崖、裏は田園、建物はコンクリートの柱で山の中腹にそそり建っています。

2年前に行った時はとても遠くに感じました。今回はそれを思いつつ、妻沼の旧坂田医院に集まり、2台の車で行ったところ、30分で行きました。



2時から45分間の予定で始まりました。広い食堂には80名位の皆さんが集まり、職員さんも沢山いて、責任者の方、担当の方、盛り上がっている感じでした。

それもそう、私たちは知りませんでしたが、3月のお誕生会でした。

ハッピーバースデーをオカリナで吹いて盛り上げてあげたのに残念！！

挨拶で始めると、2年前にも行っているのに何故か？覚えていない感じ？衣装の派手さで物珍しい感じでした。

私たちは1か月ぶりの公演だったので、練習不足を感じドキドキものでしたが、どうにか大きなミスもなく無事基本を終了。



自己紹介:最近皿回しもうまくなり、間違いが無くなってきているので、見ている人は、難しいと思えず、簡単なものだと思っているらしく、落とさない限り、笑いは取れません。番傘での球回しても誰かしないと、だめなのかな？

人生に涙あり、きよしのズンドコ、麦畑と和やかに進み、会場の中の人、寝ている人はほとんどいず、自分なりの声援で盛り上げて頂きました。



やはり皆さんの顔つきが変わるのは、手品紐の色が上下変わるのかわかるのかわからないのかわかりませんが、じっとにこにこして見えています。赤い玉が消えたり、現れたり・・・脳に刺激を与えてるのが、見えてわかります、たのしそうです。

オカリナは聞く人によって本当に曲名、その他を考えなければいけないのが、つくづく身に染みて感じました。

聞きながら歌っている人、楽器としてのオカリナを知らない人、演歌は吹けないし、字は読みたくないでしょうし、これからの課題です。



あっという間に予定の45分は過ぎてお別れとなりました。

記： 難波 道子

写真： 中山 陽子